

# 女性の再出発は クレッシエンド計画で！

女性が再就職に挑む際は、家事育児との両立など、さまざまな不安がつきもの。まずは出来ることから第一歩を踏み出してみましよう！



## 「クレッシエンド計画」

若くても、男性でも、女性でも、就職は厳しい時代です。アベノミクス効果で求人倍率は少し上向きになってはきたものの、就職が楽になったという感覚までは戻っていません。

主婦の私たちの再就職だけでなく、仕事のことでも多くの人が悩んでいます。私たちも将来を見通して、少しずつ仕事について考えてみましょう。



とはいえ、私たちは仕事に突っ走ることではできません。家庭との両立のことが常に念頭にあり、今は無理のない範囲で働きたい。でも将来はもっと稼ぎたい。いろいろな思いが頭をよ

ぎることでしょう。そこで私はクレッシエンド計画をお勧めしています。クレッシエンドとは、音楽記号でだんだん大きくしていくのです。子どももだんだん大きく育てていくのです。子どもは大きく育つと教育費がかかってきて、私立の学校に入ると初年度は年間二百万円くらい必要になります。そのために貯蓄も必要ですし、仕事の内容自体も育っているといですね。

お子さんが小さいうちは、資格の勉強を進めておくのもいいでしょう。

## 身近なキャリアパス



### case1 医療・福祉関係の資格

主婦のKさんは介護の資格の勉強をはじめました。お子さんがまだ赤ちゃんなので、家にいる時間が長く、それを利用して資格の勉強をはじめたのです。介護の資格をとるには実務経験も必要なので、来年はパートで一日数時間から介護施設の仕事をしたいそうです。



### case2 経理・事務の資格

すでに医療事務の資格を持っている主婦のSさんは、近所に介護施設が建設中なので介護事務も取りたいそうです。事務の仕事が好きな人は簿記だけでなく、高齢化社会に向けて、介護事務、薬事事務を取るのも立地によっては良いと思います。



### case3 法律関係の資格

法律ブームで、行政書士、司法書士という難しい資格を狙う人もいます。3年がかりで取った人も。取るのが難しい資格はその分、リターンも大きいものです。



### case4 趣味の資格

ネイルアートやアロマセラピーなど、趣味の延長上の資格は人気があります。比較的簡単に取れるものが多く、趣味と実益を兼ねて、自宅で小さなサロンを開く「ぶち起業」が流行っています。大きな収入は見込めませんが再就職の一步としてはいいと思います。

## アドバイス

資格があれば就職できるというもではありませんが、何か武器があった方がいいでしょう。転職して引越しても国内ならば、資格があればまた働けるというメリットがあります。子どもが大きくなったとき、私たちに時間に戻ってきます。その時にやりがいのある仕事を手元に残っているといですね。応援しています！



うえだ あけみ  
上田晶美さん

94年、ハナマルキャリアコンサルタントを設立し、社会人の転職、大学生の就職に関する講演、執筆を手がける。女性の転職、主婦の再就職の女性特有の悩みなども踏まえた相談、指導なども行っている。

ハナマルキャリア総合研究所HP  
<http://hanamaru-souken.com>